JARL和歌山県支部 D-STARによる非常通信のためのロールコール実施要領

実施日時 2021年4月から、毎月第2日曜日 20時~とする。 実施方法 キー局が山掛けでCQを出しレポート交換とQTHを記録する。

「和歌山七番丁 430」が終われば「紀の川西 430」で山掛け通信を行う。(和歌山 430 は同一エリアのため使用しないで空けておく)同様に「紀の川 430」、「高野 430」、「有田 430」、「有田南 430」でも行う。同一の局でもレピータが異なればレポート交換を行う。山掛け範囲が無くなれば、「和歌山七番丁 430」を起点にゲート越えで行う。「新宮 430」、「串本 430」、「すさみ 430」、「田辺 430」

キー局により、1200 MHz、ターミナルモード、d m o n i t o r も活用する。 県外からの応答も可であるが、県外のレピータは使用しない。

呼び出し例 「CQ CQ 和歌山七番丁 430 山掛けです。 JARL和歌山県支部の非常 通信のためのロールコールを行います。どなたでも結構ですから、レポート交換をお願い します。」

「CQ CQ 和歌山七番丁 430 から新宮 430 ゲート越えです。 JARL和歌山県支部の非常通信のためのロールコールを行います。どなたでも結構ですから、レポート交換をお願いします。なお応答する時は「RX>CS」を押して応答願います」

「CQ CQ dmonitorで新宮 430 山掛けです。 JARL和歌山県支部の非常通信のためのロールコールを行います。どなたでも結構ですから、レポート交換をお願いします。」

以上